

港区の幼稚園紹介

ようちえんで まってるよ

令和8(2026)年9月
港区教育委員会

目 次

1 幼稚園について 2

2 幼稚園と保育園の違い 9

3 港区内の幼稚園一覧 10

4 各幼稚園の紹介 区立 12

赤羽幼稚園・芝浦幼稚園 13
高輪幼稚園・白金台幼稚園 14
三光幼稚園・港南幼稚園 15
麻布幼稚園・南山幼稚園 16
中之町幼稚園・青南幼稚園 17
にじのはし幼稚園 18

5 各幼稚園の紹介 私立 19

愛育幼稚園・麻布山幼稚園 20
麻布みこころ幼稚園・安藤記念教会附属幼稚園 21
サンタ・セシリア幼稚園・枝光会附属幼稚園 22
白金幼稚園・聖徳大学三田幼稚園 23
東洋英和幼稚園・南部坂幼稚園 24
みなと幼稚園・明徳幼稚園 25
霊南坂幼稚園・若葉会幼稚園 26
愛育学園幼稚部（特別支援学校） 27

6 幼稚園マップ 28

1 幼稚園について

幼稚園は、学校教育法で定められた「学校」です

幼稚園は小学校、中学校、高等学校へと続く学校教育のはじまりです！

幼稚園教育において育みたい資質・能力

- **知識及び技能の基礎**
  豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かったり、できるようになったりする
- **思考力、判断力、表現力などの基礎**
  気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする
- **学びに向かう力、人間性など**
  心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする

学校教育全体



社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、
三つの力をバランスよく育みます

幼稚園を修了する頃には、次のような姿※が見られるようになります

- 健康な心と体
- 自立心
- 協同性
- 道徳性・規範意識の芽生え
- 社会生活との関わり
- 思考力の芽生え
- 自然との関わり・生命尊重
- 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- 言葉による伝え合い
- 豊かな感性と表現



道徳性・規範意識の芽生え
よいことや悪いことが分かり、相手の立場に立って行動するようになります



言葉による伝え合い
経験したことなどを言葉で伝えたり、話を聞いたりして楽しむようになります

※**幼児期の終わりまでに育ってほしい姿**
幼稚園教育において育みたい資質・能力が育まれている幼児の幼稚園修了時に見られる具体的な姿。文部科学省が全部で10の姿を示しています。詳しくは右の二次元バーコードから文部科学省のホームページをご覧ください。

幼児の生活に豊かな学びを保障します！

教員の専門性

幼稚園の先生は「教員免許状」を持った幼児教育の専門家です。
お子さん一人ひとりへの深い理解に基づいた、適切な援助により、成長を促します。



指導計画

各幼稚園には、「このような子どもを育てます」という「教育目標」があります。
そして、教育目標を実現するための「指導計画」を作成し、年齢や季節などに応じた特色ある教育を行っています。



ドキドキワクワクがたくさん！

各幼稚園が特色のある教育をしています！

広い園庭で伸び伸びと遊ぶことができるのが、幼稚園の魅力の一つです！

園庭は、幼児だけの専用の遊び場です。
いつでも安心して、自由に遊ぶことができます。

例えば…



運動遊び

思い切り体を動かし、様々な動きを経験することで、身のこなしが洗練され、健康な体がつくられます。



砂場・水遊び

山やごちそう、水路などを作る中で、砂や水の性質に気付いたり、試行錯誤を楽しんだりするようになります。



探検・虫探し

四季の変化を感じたり、身近な生き物に触れ好奇心や探究心をもったり、命を大切に扱ったりするようになります。



室内での活動も充実しています！

例えば…



ごっこ遊び

役になりきったり、園内外で経験したことを再現したりして、自分たちで遊びを進めます。



表現活動

身体表現や、描画・工作、歌や楽器の演奏など、様々な方法で表現することを楽しむようになります。

1 幼稚園について

港区の全ての幼稚園

幼稚園教育の基本となる「環境を通して行う教育」

主体的な遊びの充実

幼稚園では、幼児の自発的な活動としての遊びを中心とした教育を大切にしています。そのため教員は、幼児の発達に必要な体験が得られるように教育環境を整えています。さらに、幼児と共によりよい教育環境をつくり出していくことも大切にしています。
幼児が遊びに没頭し、充実感を味わうことができるように、教員は教材を工夫し、教育的価値のある環境を構成するとともに、じっくりと遊ぶことのできる時間を保障した保育を展開しています。



園庭は豊かな体験の場です

都心にありながら自然豊かな環境

港区という都心でありながらも、園庭では、思いきり体を動かして遊ぶことができます。四季折々の季節を感じる様々な木々や植物、好奇心・探究心をかき立てるビオトープや砂場があり、豊かな体験ができるようにしています。
幼稚園では、幼児がそうした環境との関わりの中で、思考を巡らせ、想像力を発揮するだけでなく、自分の体を使い、また、友達と共有したり、協力したりするといった過程で、達成感、充実感、満足感、葛藤などを味わえるように指導をしています。

ダイナミックな遊びの展開

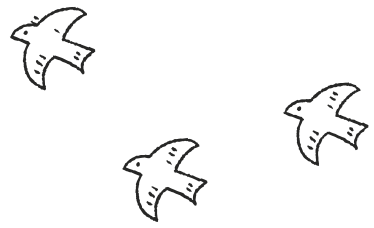
人と関わることで生まれるダイナミックな遊びの展開と経験

同年齢による学級集団だからこその、思いやり、競い合い、葛藤など、人との関わりの中で多様な感情体験をし、互いに育ち合う関わりを大切にしています。幼稚園の園庭や園舎を活用したダイナミックな遊びも実現可能です。



に共通する「よさ」

保護者と一緒に子育てを考えていきます



共に育ち・育て合う保護者とのパートナーシップ

保護者は、親子での登降園や幼稚園公開、親子活動などを通して、我が子と体験を共有し、気づきや感動に共感することで、幼児の発達や遊びを通した学びについて理解を深めています。
園行事や園のサークル活動等は、保護者が自分の特技や趣味を生かし、自己充実や自己有用感を感じる機会になります。
保護者同士の自然なコミュニケーションから、協働したり、支え合ったりする関係が築かれ、子育ては一人ではない、子育ては「楽しい」と実感することにつながっています。

地域との関わりを大切にしています

幼稚園を見守ってくださる地域の方々

地域には、長年にわたり、園の教育活動を支援してくださる地域の方々がいます。
幼稚園は、幼児がその地域で育ち、地域で成長するといった循環型の社会づくりに貢献しています。

幼稚園では、地域の施設を活用したり、地域で多様な体験をしたりすることにより、幼児に地域の一員であることの意識や、地域への愛着をもてるようにしています。



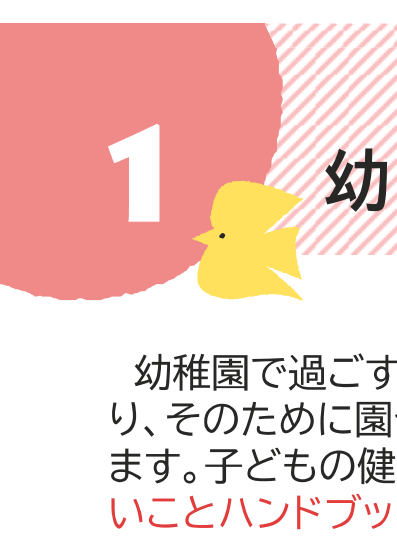
幼児の姿から学ぶ姿勢をもっています

研究と修養に励む教員

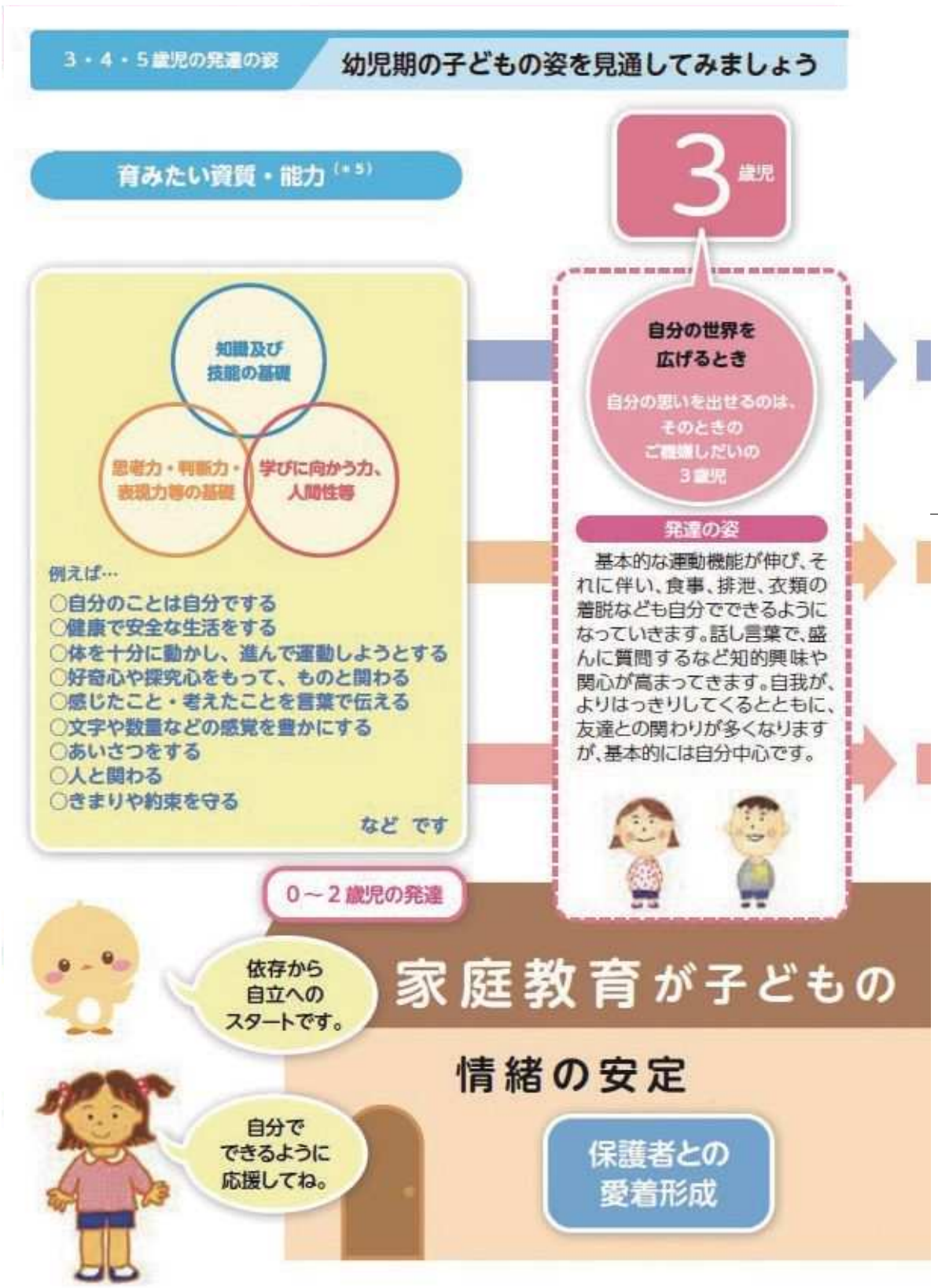
教員は、幼児の興味や関心に応じて、「やってみたい」という気持ちや、「明日はこうしよう」という意欲がもてるように、材料の用意、場所の工夫、人間関係を調整するなど、様々な指導の工夫を重ね、日々、教育活動をしています。そして、日々の実践を通して指導の振り返り、評価・改善へとつなげています。

1 幼稚園について

幼稚園で過ごす3歳から5歳においては、それぞれの時期に経験してほしいことがあり、そのために園や家庭でどのように過ごすことが大切かを理解しておく必要があります。子どもの健やかな発達や成長につながるよう港区で作成した「家庭で大切にしたいことハンドブック」から、「幼児期の子どもの発達」について、一部抜粋しました。

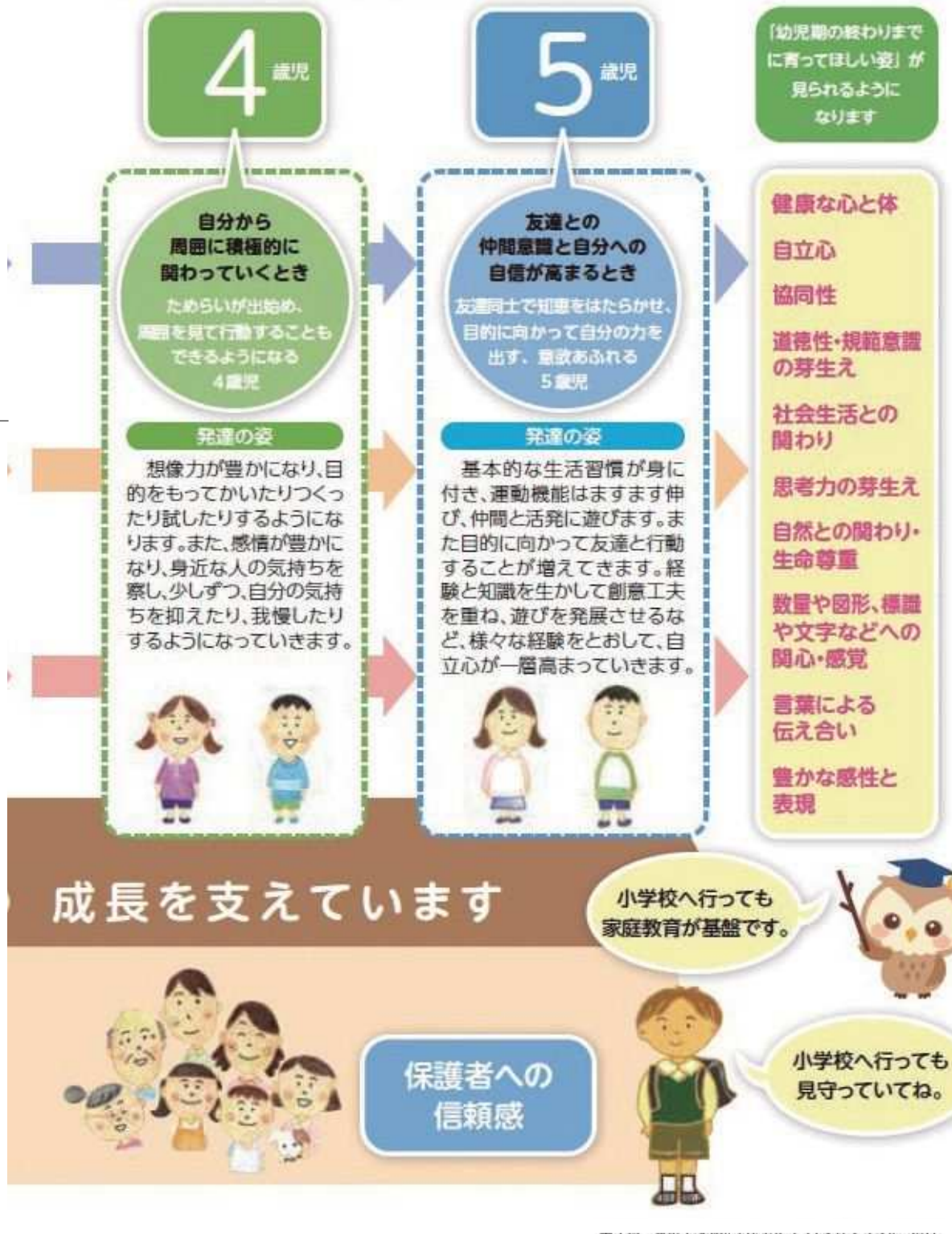


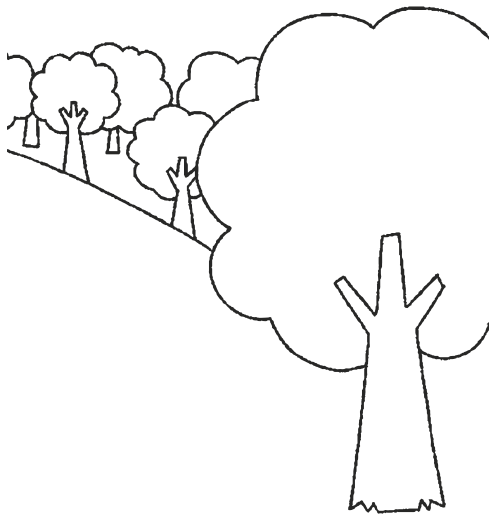
※区ホームページへリンク



*5　育みたい資質・能力

幼児教育と小学校教育では生活や学習の仕方などに違いがありますが、幼児教育から育みたい資質・能力は小学校以降の教育においても一貫しており、幼稚園・保育園等では、それらを育めるよう工夫しています。



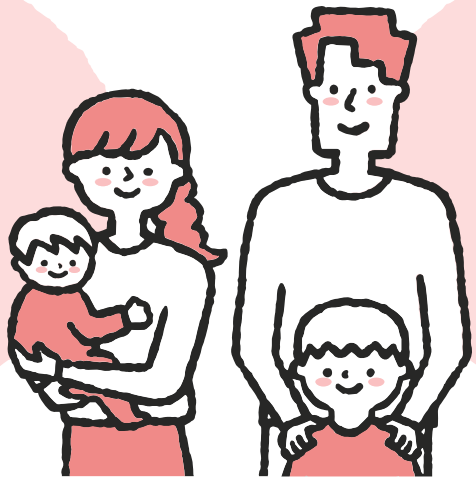


1 幼稚園について

幼稚園と一緒に子育てを楽しみましょう！

子どもにとって…

子どもにとって、幼稚園での生活は、先生やおうちの方の温かな愛情に包まれながら、自分らしさを大切にされて過ごすことができる、**幸せで、宝物のような時間**です。



おうちの方にとって…

おうちの方にとっても、お子さんが少しずつ自立に向かって歩んでいく成長を感じ、毎日の生活にちりばめられた小さな発見や感動をお子さんと共有しながら過ごすことができる、**かけがえのない時間**です。

幼稚園では、おうちの方が**お子さんの成長や子育ての楽しさを感じられる**ように、様々な取組をしています

おうちの方が参加する活動

お子さんの様子を直接ご覧になったり、一緒に楽しんだりしていただけます。



教師との会話

毎日の出来事を丁寧に伝えたり、子育ての相談に乗ったりしています。



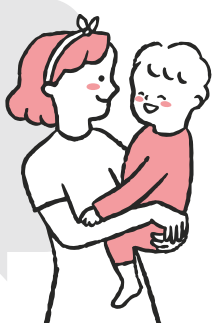
おうちの方同士の交流活動

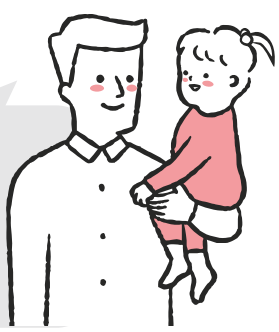
仲良くなったり、子育ての情報や悩みを共有したりできる機会もあります。



幼稚園にお子さんを通わせている保護者の声

毎日のお迎え時に顔を合わせるうちに、ママ同士で仲良くなって、園に通うのが楽しみになりました。





保護者会、講演会など、子育てのためになる話を聞く機会があってうれしいです。

先生たちが子どものことをよく見て、分かってくれていて安心です。

